

令和7年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

施設名称		上田市本原地区コミュニティセンター					
指定管理者名		町原自治会		料金制導入区分	利用料金		
指定管理期間		令和8年4月1日 ～ 令和11年3月31日 （ 3年間 ）					
施設所管課		真田地域自治センター 真田地域振興課		担当者(内線)	山宮(234)		
設置目的		地域住民の生涯学習活動の充実とコミュニティの醸成を図る。					
指定管理者が行う業務内容		・本原地区コミュニティセンターの施設、設備等の維持管理に関する業務 ・地域住民の交流促進を図る集会施設としての活用					
管理業務 の状況	作業項目	作業内容		回数	実施日	実施状況	
	日常清掃	館内の清掃		随時	毎利用時	利用者が実施	
	定期清掃	全館の一斉清掃		12	毎月	自治会員が実施	
	消防設備点検	防火管理者による点検		随時	毎利用時		
	消防設備点検	法定点検		2	9月、3月		
職員の 配置状況	役職等(職務内容)				計画	実績	
	統括責任者(全館の運営を統括)				1 人	1 人	
	管理担当(管理部門統括、総務業務)				1 人	1 人	
	管理担当(総務業務補佐、経理担当)				1 人	1 人	
	利用受付担当(受付部門統括)				1 人	1 人	
	サポートスタッフ(利用許可、窓口)				1 人	1 人	
施設の 利用状況	利用区分等		設定目標値	R7年度実績	達成率	R6年度実績	前年度比
	利用人数		なし 人	628 人	%	738 人	85.1 %
			人	人	%	人	%
			人	人	%	人	%
			人	人	%	人	%
	開館日数	365 日	延べ利用者数 (R7)	628 人	一日あたり 利用者数	2 人	
	(施設所管課による評価)						
	地域住民の交流促進を図りながら適切に利用されている。						
自主事業 の状況	事業・イベント名(内容)				開催日時	参加者数	
	(施設所管課による評価)						

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

			項目	令和5年度 決算額	令和6年度 決算額	令和7年度 予算額	令和7年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入	維持管理費	600,000	582,000	576,000	576,000	
			補助金	0	0	792,000	792,000	
			使用料	0	0	0	0	
			預金利子	3	30	30	1,483	
			雑収入	0	0	0	0	
			積立金引当	0	0	500,000	500,878	
			前年度繰越金	530,683	541,087	270,135	270,135	
			計	1,130,686	1,123,117	2,138,165	2,140,496	
		支出	電気料	271,531	274,566	300,000	273,911	
			燃料費	23,738	25,960	35,000	24,508	
			上下水道料	201,969	25,328	35,000	27,340	
			管理費	19,530	16,740	30,000	19,530	
			火災保険料	27,600	27,600	30,000	27,600	
			営繕費	34,770	0	1,500,000	1,492,700	
	通信費		7,461	0	0	0		
	備品費		0	12,138	50,000	1,589		
	予備費		3,000	470,650	158,165	1,947		
	定期預金		0	0	0	0		
	次年度繰越金	541,087	270,135	0	271,371			
	計	1,130,686	1,123,117	2,138,165	2,140,496			
	差引			0	0	0	0	
	自主事業	収入						
			計	0	0	0	0	
		支出						
			計	0	0	0	0	
	差引			0	0	0	0	
市	歳入							
		計	0	0	0	0		
	歳出							
		計	0	0	0	0		
差引			0	0	0	0		
総合計			0	0	0	0		

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判 断 基 準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。 (※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。 (※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	
条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。		○	
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。 施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
	経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。	○
管理費用の執行状況は適正か。		○	
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報が適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
		管理業務仕様書と基本協定書で指定する施設賠償責任保険に加入しているか。 (※加入不要な施設は評価対象外)	
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないように、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	
		就業規則が適正に整備されているか。	
		36協定が適正に締結されているか。	
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	
		賃金の管理は適正か。	
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	
安全衛生の管理体制は適正か。			
個別事項			
(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載			

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

- ・各種イベントへの参加呼びかけを強化し、申し込みを回覧以外にも、キクもんなどでもできるようにした。
- ・駐車場を舗装し、利用者が駐車しやすいようにした。

②経費節減に対する取り組み

- ・不凍栓を電動化し、不完全な操作による漏れを防止した。
- ・使用後の消灯、消火を確認するため、チェックリストを作って徹底した。

③その他

(2)指定管理業務実施上の課題

- ・施設譲渡後の管理方法、体制

(3)次年度以降の取り組み

- ・施設譲渡後の管理方法の検討

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

- ・なし

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)